

視覚の迷宮へようこそ

# トリック\*アートの世界

WORLD OF **TRICK\*ART**



▲森村泰昌「ホデゴン(鼻つき洋梨)」1992年/高松市美術館蔵  
◀堀内正和「人差指」1966年/高松市美術館蔵



2008.22<sub>[土]</sub>→9.23<sub>[水・祝]</sub>

開館時間▶午前9時→午後5時/休館日▶月曜日休館(9月21日<sub>[月・祝]</sub>は開館します)

主催▶豊橋美術博物館、読売新聞中部支社、美術館連絡協議会

協賛▶ライオン、清水建設、大日本印刷/協力▶高松市美術館

観覧料▶一般:500円(400円)/小・中・高生:200円(100円)

※( )は前売及び20名以上の団体料金

※前売券は豊橋市美術館、豊橋市二川宿本陣資料館、豊橋市役所じょうほうひろば、チケットぴあ、ファミリーマート、サークルKサンクスで8/21迄まで販売。

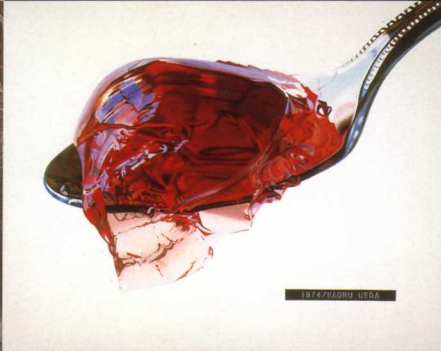
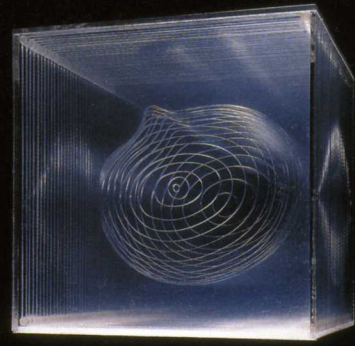
 Pコード 688-780

※「豊橋市歌老バッジ」「シルバー優待カード」「身体障害者手帳」「療育手帳」「精神障害者保健福祉手帳」のいずれかをお持ちの方は観覧料が無料となります。

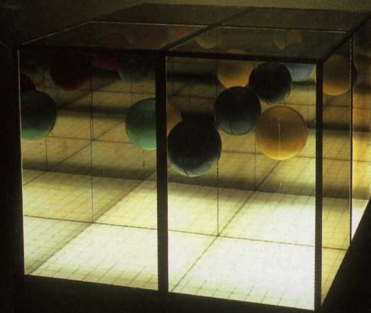
※「いきいきパスポート」市内小中学生土日祝に限り無料で入場できます。

豊橋市美術博物館  
TOYOHASHI CITY MUSEUM, ART & HISTORY

WORLD OF  
**TRICK\*ART**



- ① 高松次郎「影の圧縮」1965年  
© Yasuko Takamatsu Courtesy of Yumiko Chiba Associates
  - ② 福田美蘭「セフィロスから見たクロスとフローラと三美神」1992年
  - ③ 上田 薫「スプーン of セリー-B」1974年
  - ④ 佐藤正明「Subway No.23」1977年
  - ⑤ 伊藤隆康「真の楕円」1967年
  - ⑥ 河口龍夫「無限空間におけるオブジェとイメージの相関関係又は8色の球体」1968年
- ※いずれも高松市美術館蔵



オープニング・ギャラリートーク  
8月22日(日) 午後2時～  
講師:川西弘一(高松市美術館学芸員)

親子鑑賞会  
9月6日(日)・12日(日) 午後2時～  
対象:小学3年生以上の児童と保護者  
講師:当館学芸員

夏休みワークショップ

①「ビー玉でつくる万華鏡」  
8月23日(日) 午後1時～午後4時  
対象:小学生30名/参加費:500円  
講師:鈴木敬三(画家)

②「アナモルフォーシス～巨大なひすみ絵をつくらう」  
8月26日(日) 午後1時30分～午後4時  
対象:小学生30名/参加費:500円  
講師:小林憲明(画家)

③「ミラーボックス～鏡の中の不思議な世界」  
8月29日(日) 午後1時30分～午後4時  
対象:小学生30名/参加費:600円  
講師:谷野大輔(デザイナー)

※8月4日(日)より申込受付◎TEL.0532-51-2882

# トリック\*アートの世界

人間は五感のなかでも特に視覚を重視し、眼にうつるものをそのまま真実としてとらえがちです。しかし、見つめている対象は本当に見たとおりの実態を持っているのでしょうか?見誤り、見落とし、思い込みによる錯覚などは日常茶飯事です。視覚はいつもたやすく私たちを欺き、混乱に陥れます。このような視覚の構造に目をつけた画家たちは古今東西、さまざまな「だまし絵」を手がけ、見るものを「だまされる楽しさ」へいざなってきました。そして、視覚をはぐらかそうとするたくらみは手法を変えて受け継がれ、戦後美術においては、1960年代の錯視効果を用いたオブ・アートや光を用いたライト・アート、70年代の写真表現を利用したスーパー・リアリズム、90年代の古典絵画を引用したパロディ作品など、多様な挑戦が行われています。

本展は高松市美術館の全面的な協力を得て、戦後美術を主体とする同館コレクションを中心に、視覚と固定概念にゆさぶりをかける作品を「トリック・アート」としてご紹介するものです。遠近法による錯視効果を狙った高松次郎や柏原えつとむ、オブ・アートのヴィクトル・ヴァザルリや桑山タダスキー、鏡を効果的に用いた河口龍夫・宮脇愛子、現代のトロンブレユともいべき中川直人・金昌烈、スーパー・リアリズムを代表するチャック・クロースや上田薫・三尾公三、名画を引用した森村泰昌・福田美蘭など、ユーモアあふれるトリッキーな作品が一堂に会します。作家が仕掛けるさまざまなトリックを通して、見ることの不思議と、「だまされる楽しさ」をあなたの眼で体感してみてください。

視覚の迷宮へようこそ

豊橋市美術博物館  
TOYOHASHI CITY MUSEUM, ART & HISTORY

〒440-0801 愛知県豊橋市今橋町3-1 (豊橋公園内)  
TEL. 0532-51-2882 FAX. 0532-56-2123  
HP = <http://www.toyohaku.gr.jp/bihaku/>

豊橋市美術博物館



交通案内: JR・名鉄「豊橋」駅より市電乗車「豊橋公園前」下車徒歩3分